

開催日時	令和6年12月17日（火） 19時00分～21時30分
開催場所	Zoom
出席者	下雅意 清水 垣内 松尾 藤（担当理事）
欠席者	大谷 前川 梶
記録者	松尾
議題 1	各支部症例検討会について
<p><b>【内容】</b></p> <p>各支部の進捗状況報告</p> <p>→症例検討会開催予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸東（神経系）2025.2.27に延期</li> <li>・中播磨（神経系）、2025.2.9 対面</li> <li>・西播磨（神経系）、1.19 対面</li> <li>・北播磨・丹波（内部障害系）、1.25 オンライン</li> <li>・但馬支部 検討中</li> <li>・神戸西支部（運動器系）、2025.2.20 オンライン</li> <li>・淡路支部（内部障害）、2025.2.2 対面</li> <li>・阪神南（尼崎）（内部障害系）12.4 対面</li> <li>・阪神南（西宮・芦屋）（神経系）12.16 オンライン</li> <li>・阪神北 検討中</li> </ul> <p>どの支部も発表者が集まらないことが大きな課題</p> <p>支部委員の協力状況確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部によって多少役割・関わり方が異なる</li> </ul>	
議題 2	士会事務業務最適化プロジェクトについて（藤理事より）
<p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習部と支部委員との役割が不明瞭との意見があり</li> </ul> <p>→マニュアル（第2版）に明記されていることも意見として挙がっている。</p> <p>マニュアルの理解度にバラつきがあるのでは？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・症例検討会の発表者（立候補者）が集まらない</li> </ul> <p>→解決案を具現化していく必要がある</p> <p>発表者を募るには各施設の規模などで大きく異なる。</p> <p>新人発表会は多く集まるが、それを置き換える案は兵庫県士会として受け入れられない。</p> <p>聴講や自施設開催でポイント取得が可能であり、より発表者の減少に繋がっているか。</p> <p>複数支部の合同開催推奨が一手段か。</p> <p>フライヤーの作成・広報などで生涯学習部としても発表者を募る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の展望</li> </ul> <p>→長期的目標としては各支部で主体的に開催できるように。</p> <p>生涯学習部はその支援という形式になれば良いのでは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部委員と生涯学習部の役割の明瞭化について</li> </ul> <p>→経年とともに支部委員の理解度も上がってきていると感じられる。</p> <p>しかし支部委員の負担が多いとの意見もあり。</p> <p>一度対面でのディスカッション・打ち合わせの場を企画しても良いか。</p> <p>マニュアルの理解度を深めることやマニュアルのブラッシュアップも必要。</p> <p>次年度にはアクションを起こせるように検討。</p> <p>生涯学習部の方針などをどこかの場でお伝え（藤理事より、拡大理事会など）</p>	
議題 3	予算について

【内容】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算執行率</li> <li>→ 執行率の低さが指摘される</li> <li>未執行部分は何か？</li> <li>新人・新入会者向け説明会の予算が組みにくい。</li> <li>次年度の県学会は会場が2つあるためこちらも予算が組みにくい</li> </ul>	
議題4	次年度新人・新入会者説明会について
【内容】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新人の入会強化</li> <li>→ 4月開催で進めてもらいたいと理事会から</li> <li>会場、形式、内容をどうするか？</li> <li>会場→甲南女子大？</li> <li>形式→対面開催を基本</li> <li>内容→大筋は今年度と変わらず。要望次第でもあるが、生涯学習制度の話をしっかりとできるように</li> </ul> <p>2月から3月には養成校卒業生向けへフライヤーを渡し広報したい。</p> <p>2月中には発信できるように</p>	
議題5	東播磨支部からの依頼について
【内容】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯学習制度の講義と症例検討会での発表のコツを生涯学習部に依頼</li> <li>→ 受諾するか否か。</li> <li>ひとまず受諾の方向で。</li> <li>講義・レクチャーともに今後も同じ内容でできるように作成が理想。</li> <li>今後は県学会での開催も一案。</li> <li>レクチャーはどこまでのレベルを求めているか確認が必要か（初期研修のカリキュラム以上のものかどうか）。</li> </ul>	
次回の予定	日時：未定
日時・場所	場所：Zoom
今後の予定	新人・新入会者説明会について 症例検討会進捗確認など